

認定事業者 NEWS

ニュース

定期点検技術者講習実施結果について (令和2年度)

令和2年度の定期点検技術者講習は、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、令和2年4月に緊急事態宣言が発出されたことから、講習会の一部を中止及び延期の対応をとり、次の表のとおり実施いたしました。

	講習区分	実施地	実施日	修了者数(人)	合計(人)
地下タンク等定期点検技術者講習	初回講習	東京	5月21日・5月22日	中止	217
		仙台	6月18日・6月19日	33	
		札幌	6月25日・6月26日	延期	
		福岡	7月2日・7月3日	26	
		大阪	7月16日・7月17日	17	
		広島	7月30日・7月31日	16	
		名古屋	8月6日・8月7日	19	
		東京	8月20日・8月21日	40	
		東京	11月12日・11月13日	47	
	札幌	11月19日・11月20日	19		
	定期講習	東京	5月20日	中止	543
		仙台	6月17日	84	
		札幌	6月24日	延期	
		福岡	7月1日	63	
		大阪	7月15日	73	
		広島	7月29日	45	
		名古屋	8月5日	60	
		東京	8月19日	72	
		東京	11月11日	86	
札幌	11月18日	60			
移動貯蔵タンク定期点検技術者講習	初回講習	東京	9月3日・9月4日	11	66
		札幌	9月24日・9月25日	13	
		大阪	10月8日・10月9日	30	
		福岡	10月22日・10月23日	12	
	定期講習	東京	9月2日	46	169
		札幌	9月23日	27	
		大阪	10月7日	55	
		福岡	10月21日	41	

No. 40

発行所

令和3年4月15日発行
 発行所 一般財団法人全国危険物安全協会
 〒105-0021 東京都港区東新橋1-1-19
 ヤクルト本社ビル15階
 TEL 03(5962)8921
 03(5962)8923 (業務課直通)
 FAX 03(5962)8929
 H P <https://www.zenkikyo.or.jp>
 印刷 株式会社ぎょうせい

認定事業者ニュース

定期点検技術者講習実施結果について(令和2年度)	1
令和3年度定期点検技術者講習日程について	2
令和3年度認定事業者指導員による実態調査の実施について	5
年間点検実績報告書について	5
定期点検事業者再認定申請書の送付先について	5
点検に係る事故事例	6

令和3年度定期点検技術者講習日程について

令和3年度の地下タンク等定期点検技術者講習・移動貯蔵タンク定期点検技術者講習の日程は次の表のとおりです。

令和3年度の定期点検技術者講習は、昨年度同様に新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、講習日当日の検温の実施、手指消毒の徹底及び座席の間隔をあける等の基本的な感染防止対策を徹底して実施しますので、受講者の皆様におかれましてはご協力をお願いいたします。なお、講習は予定どおり実施する予定ですが、感染拡大状況等により、講習会を中止または延期する場合は、当協会のホームページに掲載いたしますので、事前にご確認をお願いいたします。

令和3年度定期講習の受講該当者には、当協会から「令和3年度地下タンク等定期点検技術者講習（定期講習）受講のご案内」または「令和3年度移動貯蔵タンク定期点検技術者講習（定期講習）受講のご案内」を郵送しておりますのでご確認ください。なお、講習の予定、受講申請要領等を記した講習のご案内を当協会ホームページ（<https://www.zenkikyo.or.jp>）に掲載しています。ご確認の上、受講手続きを行ってください。

講習のご案内は、当協会ホームページからダウンロードできますが、冊子のものを希望される場合は、次の2点を同封し（一財）全国危険物安全協会業務課まで郵送でお申し込みください。

- ・希望する講習種別の申請書を明記したもの（書式は問いません。）
- ・返信用封筒（A4用紙が折らずに入る封筒に120円切手*を貼付し、郵送先を記入してください。）

*冊子1部のみ希望の場合

令和3年度地下タンク等定期点検技術者講習

	実施地	実施月日	講習会場	申請書提出先	申請期間
初 回 講 習	札幌	6月24日(木) 6月25日(金)	北海道自治労会館 札幌市北区北6条西7丁目5-3	(一社)北海道危険物安全協会連合会 〒060-0004 札幌市中央区北4条西6丁目1番地 毎日札幌会館9階 TEL011-205-5088	5月24日(月)~ 6月4日(金)
	仙台	6月16日(水) 6月17日(木)	東京エレクトロンホール宮城 (宮城県会館) 仙台市青葉区国分町3-3-7	(一社)宮城県危険物安全協会連合会 〒981-0914 仙台市青葉区堤通雨宮町4-17 宮城県仙台合同庁舎2階 TEL022-276-4850	5月17日(月)~ 5月28日(金)
	東京	5月20日(木) 5月21日(金)	ニッショーホール・会議室 (旧ヤクルトホール) 港区東新橋1-1-19	(公財)東京防災救急協会 講習第二課 〒102-0083 千代田区麴町1-12 東京消防庁麴町合同庁舎4階 TEL03-3556-3702	4月19日(月)~ 4月30日(金)
		10月14日(木) 10月15日(金)			9月13日(月)~ 9月24日(金)
		11月18日(木) 11月19日(金)			10月18日(月)~ 10月29日(金)
	名古屋	8月5日(木) 8月6日(金)	愛知県産業労働センター (ウインクあいち) 名古屋市中村区名駅4-4-38	(一社)愛知県危険物安全協会連合会 〒460-0001 名古屋市中区三の丸3-2-1 愛知県東大手庁舎6階 TEL052-961-6623	7月5日(月)~ 7月16日(金)
	大阪	7月15日(木) 7月16日(金)	(一財)大阪科学技術センター 大阪市西区鞆本町1-8-4	(公財)大阪府危険物安全協会 〒556-0017 大阪市浪速区湊町1-4-1 OCATビル4階 TEL06-7507-1169	6月14日(月)~ 6月25日(金)
広島	7月29日(木) 7月30日(金)	広島県健康福祉センター 広島市南区皆実町1-6-29	(一社)広島県危険物安全協会連合会 〒732-0053 広島市東区若草町6-15 坂部ビル1階 TEL082-261-8251	6月28日(月)~ 7月9日(金)	

	実施地	実施月日	講習会場	申請書提出先	申請期間	
初 回 講 習	福岡	7月 1日(木)	パピヨン24 福岡市博多区千代1-17-1	(公社)福岡県危険物安全協会 〒812-0034 福岡市博多区下呉服町1-15 ふくおか石油会館3階 TEL092-273-1150	5月31日(月)～ 6月11日(金)	
		7月 2日(金)				
定 期 講 習	札幌	6月23日(水)	北海道自治労会館 札幌市北区北6条西7丁目5-3	(一社)北海道危険物安全協会連合会 〒060-0004 札幌市中央区北4条西6丁目1番地 毎日札幌会館9階 TEL011-205-5088	5月24日(月)～ 6月 4日(金)	
		6月15日(火)				
	東京	5月19日(水)	専売ビル 港区芝5-26-30	(公財)東京防災救急協会 講習第二課 〒102-0083 千代田区麴町1-12 東京消防庁麴町合同庁舎4階 TEL03-3556-3702	4月19日(月)～ 4月30日(金)	
		9月10日(金)				8月10日(火)～ 8月20日(金)
		11月16日(火)				10月18日(月)～ 10月29日(金)
	名古屋	8月 4日(水)	愛知県産業労働センター (ウイंकあいち) 名古屋市中村区名駅4-4-38	(一社)愛知県危険物安全協会連合会 〒460-0001 名古屋市中区三の丸3-2-1 愛知県東大手庁舎6階 TEL052-961-6623	7月 5日(月)～ 7月16日(金)	
		7月14日(水)				
	大阪	7月14日(水)	(一財)大阪科学技術センター 大阪市西区靱本町1-8-4	(公財)大阪府危険物安全協会 〒556-0017 大阪市浪速区湊町1-4-1 OCATビル4階 TEL06-7507-1169	6月14日(月)～ 6月25日(金)	
広島	7月28日(水)	広島県健康福祉センター 広島市南区皆実町1-6-29	(一社)広島県危険物安全協会連合会 〒732-0053 広島市東区若草町6-15 坂部ビル1階 TEL082-261-8251	6月28日(月)～ 7月 9日(金)		
福岡	6月30日(水)	パピヨン24 福岡市博多区千代1-17-1	(公社)福岡県危険物安全協会 〒812-0034 福岡市博多区下呉服町1-15 ふくおか石油会館3階 TEL092-273-1150	5月31日(月)～ 6月11日(金)		

令和3年度移動貯蔵タンク定期点検技術者講習

	実施地	実施月日	講習会場	申請書提出先	申請期間
初 回 講 習	札幌	9月30日(木)	北海道自治労会館 札幌市北区北6条西7丁目5-3	(一社)北海道危険物安全協会連合会 〒060-0004 札幌市中央区北4条西6丁目1番地 毎日札幌会館9階 TEL011-205-5088	8月30日(月)～ 9月10日(金)
		10月 1日(金)			
東京	9月16日(木)	ニッショーホール・会議室 (旧ヤクルトホール) 港区東新橋1-1-19	(公財)東京防災救急協会 講習第二課 〒102-0083 千代田区麴町1-12 東京消防庁麴町合同庁舎4階 TEL03-3556-3702	8月16日(月)～ 8月27日(金)	
9月17日(金)					

	実施地	実施月日	講習会場	申請書提出先	申請期間
初 回 講 習	大阪	10月 7日(木) 10月 8日(金)	(一財)大阪科学技術センター 大阪市西区靱本町1-8-4	(公財)大阪府危険物安全協会 〒556-0017 大阪市浪速区湊町1-4-1 OCATビル4階 TEL06-7507-1169	9月 6日(月)~ 9月17日(金)
	福岡	10月21日(木) 10月22日(金)	パピヨン24 福岡市博多区千代1-17-1	(公社)福岡県危険物安全協会 〒812-0034 福岡市博多区下呉服町1-15 ふくおか石油会館3階 TEL092-273-1150	9月21日(火)~ 10月 1日(金)
定 期 講 習	札幌	9月29日(水)	北海道自治労会館 札幌市北区北6条西7丁目5-3	(一社)北海道危険物安全協会連合会 〒060-0004 札幌市中央区北4条西6丁目1番地 毎日札幌会館9階 TEL011-205-5088	8月30日(月)~ 9月10日(金)
	仙台	6月14日(月)	東京エレクトロンホール宮城 (宮城県民会館) 仙台市青葉区国分町3-3-7	(一社)宮城県危険物安全協会連合会 〒981-0914 仙台市青葉区堤通雨宮町4-17 宮城県仙台合同庁舎2階 TEL022-276-4850	5月17日(月)~ 5月28日(金)
	東京	9月 6日(月)	専売ビル 港区芝5-26-30	(公財)東京防災救急協会 講習第二課 〒102-0083 千代田区麴町1-12 東京消防庁麴町合同庁舎4階 TEL03-3556-3702	8月 9日(月)~ 8月20日(金)
	名古屋	8月 3日(火)	愛知県産業労働センター (ウイंकあいち) 名古屋市中村区名駅4-4-38	(一社)愛知県危険物安全協会連合会 〒460-0001 名古屋市中区三の丸3-2-1 愛知県東大手庁舎6階 TEL052-961-6623	7月 5日(月)~ 7月16日(金)
	大阪	10月 6日(水)	(一財)大阪科学技術センター 大阪市西区靱本町1-8-4	(公財)大阪府危険物安全協会 〒556-0017 大阪市浪速区湊町1-4-1 OCATビル4階 TEL06-7507-1169	9月 6日(月)~ 9月17日(金)
	福岡	10月20日(水)	パピヨン24 福岡市博多区千代1-17-1	(公社)福岡県危険物安全協会 〒812-0034 福岡市博多区下呉服町1-15 ふくおか石油会館3階 TEL092-273-1150	9月21日(火)~ 10月 1日(金)

備考

1. 受講申請書は、この予定表にある「申請書提出先」へ提出してください(郵送に限る)。
 2. 申請期間内であっても定員になり次第、締め切ることがありますので早めに申請してください。
- 注) 本予定表の記載内容は予告なしに変更する場合があります。受講を希望される場合は、事前に(一財)全国危険物安全協会のホームページをご確認ください。

令和3年度認定事業者指導員による実態調査の実施について

令和2年度の認定事業者指導員による実態調査は、新型コロナウイルス感染拡大を受け、実施を見送りました。

令和3年度については感染症対策を行い、予定どおり計画に基づいて実施いたしますので、ご協力よろしくお願いいたします。

近年、地下タンク等、移動貯蔵タンクともに「教育訓練実施記録なし」の指摘が増加しています。安全かつ適正な点検を行うためには教育訓練は大切です。定期点検業務実施規程に則った教育訓練を実施し、その記録を必ず保存してください。

地下タンク等については、事前調査に係る事項が多く指摘されております。特に、様式に「地下タンク及び配管の調査記録なし」、試験共通項目の「点検範囲の記録なし」の指摘が顕著です。全ての事前調査項目を漏らさず実施し、適切に点検を実施したことが確認できる報告書を作成することは、点検事業者としての責務です。

また、移動貯蔵タンクについては、「立会者の記載なし」が多く指摘されております。事前に施設側の危険物取扱者等と点検内容や点検対象について十分に確認しあい、点検中、点検後の結果等についても適時適切に報告を行い、トラブル回避に努めましょう。

今後とも、点検の告示基準、業務実施規程等を遵守し、適正な漏れの点検を実施してください。

年間点検実績報告書について

各認定事業者様には、認定区分に応じ「地下タンク等定期点検実施制度に係る調査等の実施について」または「移動貯蔵タンク定期点検実施制度に係る調査等について」を当協会からお送りしております。調査内容の中の年間点検実績は、令和2年4月1日から令和3年3月31日までの点検実績となります。まだご報告されていない認定事業者様は、ご案内に同封されている様式を使用し、令和3年4月30日までに当協会業務課あてにお送りください。認定事業者の皆様から報告された実績とヒヤリハット等の事例は、安全な点検を行うための資源です。ご協力をお願いします。

定期点検事業者再認定申請書の送付先について

事業者認定を受けた日から5年以内、認定申請または再認定申請内容を変更しようとするとき（軽微な変更の場合を除く）は、再認定が受けられます。再認定の申請方法につきましては、申請様式（当協会ホームページよりダウンロード可能）に次の書類を添付し、申請者の事業所が所在する都道府県の危険物安全協会（連合会）へ持参または郵送で提出してください。提出先は当協会ではございませんので、注意してください。また、申請書類一式は3部ご用意し、提出してください。

なお、認定から5年を迎える認定事業者様には5年に達する概ね3か月前を目安に当協会より「事業者再認定のご案内」を郵送します。

【添付書類】

- 1 定期点検実施規程
- 2 定期点検技術者一覧表
- 3 定期点検実施に係る事務所の案内図
- 4 賠償責任保険加入の証明書または当協会がアセスメントする賠償保険加入依頼書

点検に係る事故事例

点検に係る事故事例を紹介します。本事例は命に関わる重大な事故です。教育訓練等に本事例を活用し、漏れの点検に係る同種の事故防止に努めてください。

事故概要

検査員3人は、給油取扱所の地下タンク（廃油タンク）の漏れの点検を行った。作業員の1人は、脚立に登り、立ち上がり通気管に検査治具を取り付けた。地上の作業員1人は圧力計を監視、もう1人は別の作業を行っていた。加圧試験を開始したが、圧力が上昇しないことから、検査治具を取り付けた作業員は通気管の系統を間違えたと思い込み、隣の通気管に検査治具を付け直し、再度加圧試験を行った。しかし、圧力計が上昇しなかったため、もう一度検査治具を緩めると、加圧状態だった検査治具が飛び出し検査員の頭部にあたり、そのはずみで脚立の上（約2m付近）から転落し受傷した。

その際、前額部裂傷及び大腿部骨折の重傷を負った。

事故の原因

- 1 事前確認時にサービスピット内の廃油バケツにあるバルブ閉鎖を逸脱してしまった。
- 2 当該タンク（設置年数不明）は、通気管が他のタンクと併用された特殊な系統であったため、検査員は、通気管の系統を間違えたと思い込み、圧力指示計を確認しないまま検査治具を緩めた。
- 3 高所作業時にヘルメット及びハーネス（安全帯）は装着していたが、転落防止措置は行っていなかった。

再発防止策

- 1 設置時の図面により現場を確認する。図面がない場合は施設関係者から聞き取りを行い、設置状況や系統等をスケッチし、記録しておく。
- 2 複数の検査員で点検を実施する場合は、連携を密にして行う。また、責任者を明確にして安全管理を徹底する。
- 3 高所での作業は、必ず転落防止措置を実施する。
- 4 治具等の取り外しは、必ず圧力指示計が「ゼロ」であることを確認して行う。



（受傷時のイメージ）